



みんなの町議会



教育民生常任委員会 内川小体育館視察 (H22.9.16)

目次

9月定例会 議会の概要	2
調査特別委員会	3
一般質問 (3名)	4~6
常任委員会の焦点	7~8
決算特別委員会委員長報告	9
議会全員協議会・臨時会	10~11
請願・陳情・県町村議会議員研修会・南秋議員大会 ..	12
あれ なんとになったべが!	13
議会を傍聴しました・がんばってます・編集後記 ..	14



栗山 正一さん(矢場崎)

9月7日から21日までの 15日間の会期で開会 会期を延長

議会の概要

町職員の不祥事が発覚した直後の定例会での一般質問者は3名。

当局提出案件は移動通信用鉄塔施設設置条例案、過疎地域自立促進計画の策定案、22年度一般会計補正予算案、21年度各会計決算認定案、特別職の給与条例改正案など26件、報告4件、陳情1件。

渡邊町長は行政報告で「町職員（懲戒免職）が国の雇用対策事業の委託費を着服した不祥事について町の名誉と信頼を著しく失墜させお詫び申し上げます。今後はチェック体制の強化など再発防止策を早急に講じたい」と述べた。行政報告のあと、決算特別委員会を設置した。

一般質問の後、各常任委員会、決算特別委員会、調査特別委員会の審査を行い、最終日は調査特別委員会での修正可決を含む全議案を全会一致で可決、認定、報告済みとした。

人権擁護委員選任案に同意、陳情1件を採択、追加提案された議員提出議案「司法修習生の給費制の存続を求める意見書」を可決して閉会した。

職員による国からの委託費着服という反社会的行為が発覚したことにより、町長、副町長の給与の減給を盛り込んだ特別職の給与条例改正案は当初、総務常任委員会に付託され審査する予定だったが、「真相究明と再発防止策について議論が必要」などの意見が、議員からでたことから「職員の不祥事に伴う信頼回復、再発防止調査特別委員会」を議長発議により設置する。

同調査特別委員会は7名で構成。このことに伴い会期を延長した。（詳細については3ページ参照）

補正予算は6千803万円
で累計53億6千810万円、
7月の豪雨被害の復旧費1千
65万円、住宅リフォーム補助
金500万円などが主なもの。
21年度一般会計決算は歳入
63億7千425万円、歳出59
億9千787万円。
繰り越しを除く、実質収入
は3億557万円の黒字。

（伊藤 正春）

代表監査委員より
監査報告がされた。



本間 信義 氏

人権擁護委員の
推薦に同意

しました。



今村多恵子氏(62歳)
字上町67

職員の不祥事に伴う信頼回復・再発防止 調査特別委員会報告



委員長 佐藤 成孝

五城目町は現在、経済不況の中、課題が山積している。

少子高齢化問題、過疎化対策、基幹産業の農林業の衰退、若者の定住促進など、特に緊急課題は、雇用対策問題である。

今回の不祥事は、五城目町、町観光協会、湖東3町商工会、定市場組合の委員4人で構成している外郭団体の町地域雇用創造協議会（会長渡邊彦兵衛町長）であり、厚生労働省が支援する委託事業で、平成19年度から平成21年度までの3カ年事業。平成21年度事業の中で発生した。

のである。

その事業は、(1)朝市マネージメント実験事業、(2)朝市プラザ運営事業、(3)地域ブランド商品開発事業であり、職員9名を雇用し事業の推進を展開している。

当局に次の資料の提出を求めた。

(1)地域雇用創造推進事業及び地域雇用創造実現事業に係る「不祥事に関する経過と結果報告書」、「これまでの経緯と概

要について」

(2)五城目町地域雇用創造協議会（平成19年9月19日(水)開催）

(3)五城目町地域雇用創造協議会総会（平成20年3月28日(金)開催の議事録）

(4)秋田労働局からの指示書。

(5)不祥事に関する新聞記事スクラップ（平成22年8月25日（9月4日）秋田さきがけ、読売新聞、湖畔時報）

(6)信頼回復に向けた「公金取扱事務の管理適正化方針(案)」平成22年9月五城目町。

(7)「不祥事予防に向けて」自己点検（チェックリスト）(案)平成22年9月五城目町。

(8)預金通帳や領収証に基づく監査結果報告書（閉会後回収）

これらの関係書類に基づき、詳細に精査した結果、着服した金額は、全て平成21年度分で、地域雇用創造推進事業が35万7千5百円。地域雇用創造実現事業が165万円で合計200万7千5百円であることを確認した。

この結果委員から指摘された主な事項は

- (1)管理監督者による点検・検査が十分に実施されていない。
- (2)会計監査を実施していない。
- (3)総会を開催していない。

(4)7月22日に労働局より指摘を受け8月24日に議会に報告した。これは議会軽視である。

(5)町長の管理監督責任は重い。課長と同じ内容の処分では軽すぎる。

(6)自治体としての統治能力、管理能力が全く働いていない。などであり、これらを厳しく指摘して、再び不祥事が発生しないよう再発防止、倫理意識の改善、服務規律の確保、網紀粛正を図り、町長を先頭に信頼回復に全力で取り組むことを強く指摘し、付託された特別職の給与条例改正案は、町長の月額100を8ヵ月（原案6ヵ月）、副町長100を4ヵ月（原案3ヵ月）に減給延長すべきであるとの修正案を全会一致で可決した。

（伊藤 英紀）

調査特別委員会

委員長 佐藤 成孝

副委員長 舘岡 隆

委員 澤田石亀雄

委員 舘岡 幸雄

委員 小林 正志

委員 石井 章司

委員 伊藤 英紀

委員 荒川 正己

参与（議長）

公金(雇用対策事業委託費約200万円)

一般質問

着服横領

綱紀の乱れ

ずさんな会計管理



館岡 隆
(新世紀クラブ)

館岡 本町始まって以来前代未聞の不祥事であり町内外に對する町の信用信頼を失墜せしめ、町の輝かしい歴史に重大な汚点を残した。事件の徹底した全容解明、真相究明、厳正な対応と処分は当然であるが、「渡邊町政全般の危機管理の甘さ、綱紀の乱れ、管理監督責任の不在が引きおこした」。「トップリーダーとしての職務を果さず、放任と無責任な職務怠慢がこの事件の温床となった」。町長のマスコミへのコメントは今回の件は「言語道断」とあったが、町民からすればこの他人事のような町長の言葉に憤りを感じる。町民こそが、このリーダーのあり方に「言語道断」と言わざるを得ない。本事件に對する町長の認識を伺う。

町長 衷心よりお詫びを申し上げる。町民の皆様信頼を早期に回復するよう職務に専

念する。

館岡 07年度08年度の2年に亘り労働局から「是正勧告」がなされたことが判明している。協議会構成団体長と一切協議なく、事務局の役場一存で、事業計画を策定し資金を動かしていたこととなる。町長は「町民の声」をよく聞いて町政執行すると言っている。トップリーダーの責任とは何か伺いたい。

町長 協議会の立ち上げなどすべて町が主導で進めた。国も、町がすべて取り仕切って実施している事業と認識している。

館岡 着服理由は「個人の借金返済」とされているが、その用途によっては新たな事件の展開も予測される。具体的事実関係を伺う。

町長 8月24日労働局の特別監査に關係書類を引渡している。現在も調査が継続している。内部調査で判明した使途不明金について本人も認め現金を返納した。8月31日に關係職員を懲戒処分した。



町民の信頼を回復できるか

館岡 事実関係の究明、再発防止策、失われた信頼の回復の為、關係課の人事も含め解体的出直しが必要である。今後の対処方針と具体的対応について問う。

町長 事務局体制を替えて、国から委託費がなくなっても、町の責任でやる。場合によっては町費の持ち出しも必要となる。再発防止のため、①倫理意識の改善。②相互チェック体制の整備。③不正防止マニュアルの作成・全体の奉仕者として緊張感をもって業務を執行する。

戸籍上100歳以上
24名不明

館岡 戸籍上の「生存」状態の対応はどうか。

町長 戸籍上で100歳以上は31名いる。町に住民登録されている方が3名、戸籍に他市町村の住所の方が4名、住所の不明な方は24名、最高齢は136歳の男性となっている。戸籍の削除については今後事務局と協議して対応する。

この他に

○杉沢地区活力再生地域協議会について

- 一、設立目的、主旨は何か
 - 二、協議会と地域住民の役割
 - 三、当初の計画と実施状況
 - 四、協議会の成果は何か、行政の姿勢を問う
 - 五、3年間も総会を開催されず何故年度途中で解散となったのか
- 質問しました。

救急医療の「五城目ルール」をつくろう！

町長 開業医と協議したい



石川 交三
(日本共産党)



湖東総合病院待合室（閑散としている）

石川 救急搬送件数・搬送先・搬送時間の報告を求める。
消防長 6月12日から8月31日までの搬送件数は71件、秋田組合総合病院への59件が最も多く全体の83%。その他は赤十字病院、大学医学部付属病院、中通総合病院がそれぞれ3件、私立秋田総合病院が2件、杉山病院が1件である。湖東総合病院は5件で全体の

7%余り。
搬送時間（出勤から帰署まで）は湖東病院が平均47分で、それ以外は平均89分の搬送所要時間となっている。

石川 助かるものも助からない事態が懸念される。湖東病院を守る住民の会が要望書を提出し、救急医療の「湖東ルール」を提案し協議会設置を要望している。医師確保に向けては病院の特徴をアピールすべきとし、在宅医療の充実や地域密着方針の強化を提案している。どう評価するか。
町長 要望のすべてにわたり理解できるものだ。知事、厚生連、4カ町村の首長に提出したと聞いており、三者協議の中で話題となると考える。
町民の望む湖東病院の姿にできる限り近づけたいというスタンスは変わらない。
石川 「湖東ルール」の前に「五城目ルール」を作ってはどうか。夜間や休日でも相談窓口があれば安心だ。町として「できることからやろう」という姿勢が大事だ。
町長 開業医に依頼して承諾があれば可能だ。協議したい。

住宅リフォーム助成制度の継続を

石川 リフォームが好調だ。景気が低迷する中、業者も制度を評価し歓迎している。次年度も事業継続すべきだ。
町長 7月末で申請件数が74件、事業費が1億3千万円を超え、その後も問い合わせが増えている。今後の考え方が、単年度事業でスタートしており、町単独の5%ではあまり効果がなく、県の動向と経済状態を見極めたい。



好調なリフォーム

「公の施設」を地域活性化の拠点に

石川 各地区公民館を営利目的で利用する場合、料金の高さや収益事業を行う施設は公の施設ではないという定義などから、特産品開発で製造から販売までとなると使用するにも困難な状況がある。地域住民の懐が少しでも豊かにならなければ活性化といっても実効性がない。条例改正も含めて現状打開の方策を示して欲しい。

町長 地域から積極的に利用されることは喜ばしい。営利目的の事業展開では利用する団体から長期の事業計画を提出していただき、整合性や活性化につながる内容であれば利用は可能だ。条例改正も必要があれば検討し、指定管理の施設は指定管理者から要望があれば対応したい。

この他に
○職員の不祥事に関し町長の再発防止に向けた決意を問う
○高齢者の所在不明問題とわが町の対応について質問しました。

職員の綱紀粛正について!! 一般質問

不祥事が二度とないよう、行政の使命を深く認識し、更なる改善策を講じ、真に町民に信頼される行政を目指す

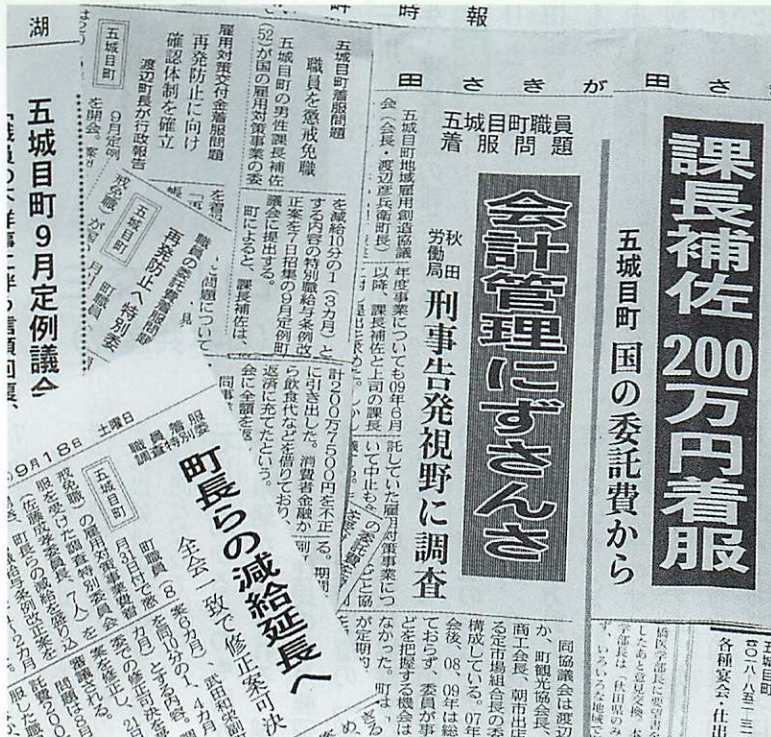
町長



伊藤 英紀 (森盛会)

伊藤 町長は、自らがどのように自戒しているのか。また、副町長以下の部下職員に対してどのような指導をしているのか。

町長 全体の奉仕者として、法を守り町民の模範となるべき職員が不祥事を起こし、町長、協議会長として、目が行き届かなかったことに対して、町民と議員の皆様衷心よりお詫び申し上げます。
今後は、公務員としての倫理の確立、服務規律の遵守と綱紀粛正に万全を期す。特に公金の取り扱い、再発防止に向け、チェック体制の強化を図り、信頼を早期に回復するように、全力で職員と共に



不祥事の報道記事

職務に専念する。

伊藤 現状の対策と、今後の職員の職務管理体制は。

町長 今回の不祥事の要因は、一人でも出納業務を担当した。会計監査を実施していない。

三、総会を開催していない。今後の課題は、

一、公務員の倫理意識の欠如を是正し、服務規律の確立、倫理意識改善が必要。

二、管理監督者の占検・検査・職員間の相互チェック体制の改善が必要。

三、同一の職員が長期にわたり、団体の会計出納業務を担当し、任せきりにしていた。

これらの課題解決に、職員の職務体制の改善を図る。

伊藤 職員の倫理に関する意識改革と教育指導の強化策は。

町長 全体の奉仕者として、緊張感をもって、公平・公正な業務執行するよう規律の確立を図る。具体的には、公務員の倫理と規律に関し、研修プログラム、不正防止のマニュアルを作成し、自らの使命と職務を常に自覚し、不祥事は絶対起こさない強い決意で

指導強化に務める。

伊藤 日常業務の総見直しは。

町長 今回の事件は、チェック体制の不備であり深く反省し、事務事業については、十分な検証と精査を行ない、あらゆる角度から管理体制の改善を図る。不祥事が二度とないよう、行政の使命を深く認識し、真に町民に信頼される行政を目指す。

この他に

○五城目町の自殺の実態と予防対策について

一、平成21年度の五城目町の自殺者数は(男女別年齢別に)

二、五城目町の自殺の原因と、その要因について

三、これまで実施して来た、自殺予防対策の実績と、今後の予防対策について

○観光振興対策について

一、観光振興対策の目玉は何か

二、小規模小売店の進出に対する町長の姿勢と対策は

○行政報告について

過疎地域自立促進計画を承認

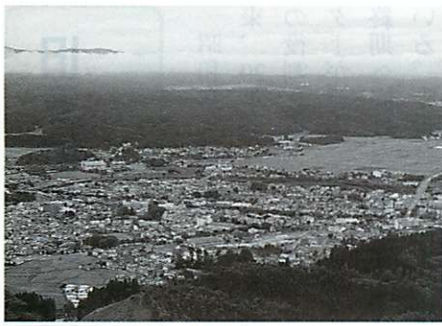
こんなことが審議されました

総務 常任委員会

五城目町過疎地域自立促進計画（平成22年度～27年度）が提案され、事業計画の執行には慎重を期して取り組むべきとして承認した。

平成22年度から27年度までの現況と問題点を探り、その対策と計画を策定したもので、実施可能性のある事業を全て計上し、できる事業から順次実施しようとするもので、過疎債という有利な財政支援を受けるための計画であり、平成23年度以降については、町の財政事情を考慮し実施される。

委員からは、参考資料に示された事業計画、全体事業費について意見が出され、『各事業費の妥当性や事業の優先順位、特定地域に多く投資されている印象を受けるが公平さ



自立できる町づくりを目指して（森山頂上より）

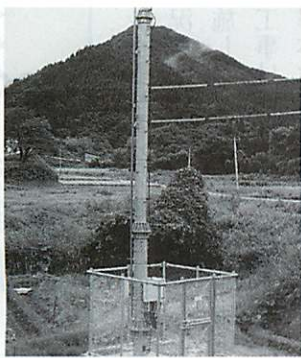
を欠いていないか』などの意見が出された。
有利な財政支援（過疎債）を受けながら町の財政事情を踏まえ、計画案は承認し、事業計画の参考資料は参考としてのみ取扱うこととし、承認とした。

移動通信用鉄塔 設置条例を制定

馬場目合地内に建設中の鉄塔建設工事が8月中旬に完成し、設置条例が制定された。

委員からは「民間設置の施設はどれ位あるか。今後、町の設置計画はあるか」に対して、「民間設置基地局は企業秘密で開示できない旨の回答であった。町の不感地帯は、馬場目落合地区のみ残っているが、整備は通信事業者に要望したい」との答弁であった。

（小林 正志）



12月末のサービス開始を待つ移動通信用鉄塔（馬場目合地）

こんなことが審議されました

産業建設 常任委員会

住宅リフォーム助成に500万円を追加

当初予算に500万円を置いたが、9月議会時点で99件の申請申し込みがあり、追加補正となった。住宅着工数が伸び悩み、確認申請数が激減する中、リフォームへの助成は町民からも住宅関連の業者からも喜ばれている。

（石川 交三）

小倉地区の水道 整備事業が始まります

対象戸数15戸、給水人口が38人の小倉の水道工事に着手する。これまでも渇水期に水が出なくなり浄水場から運ぶなどの事態が発生していたが、そういった不安、不便が解消されることとなる。

簡易水道事業として実施の予定であったが、県とのヒアリングで起債を上水道事業へ充当するという結論を得たため、関係する予算を全て水道事業会計に置き換えた。
事業費は6千34万9千円。



小倉町内の遠景

教育民生 常任委員会

『火災報知器』を 高齢者世帯へ無償配布

昭和58年12月20日の竣工以来、20年間に亘ってゴミ焼却の役割を担ってきた清掃センターが解体。今年11月26日の終期へ向けた作業がすすんでいる。委員会は、搬入、搬出

ルートや工法の確認、進捗状況などについて現地視察を実施した。ダイオキシン類対策工事は既に完了、建屋内機器解体撤去も終了していることを確認した。

旧五城目町清掃センターを解体
(内川小倉地区)

住民火災用煙探知器(火災報知器)が65歳以上の1人暮らし世帯、2人暮らし世帯に無償配布される。これは、消防法の改正により、平成23年5月31日までに設置が義務づけられることに対応したものであり、1世帯に1個で、申請が必要になる。なお、若年者との同居世帯については対象外となる。対象世帯は、1千100世帯を予定している。



作業の進捗状況を確認する常任委員会のメンバー

ジェネリック医薬品の普及にむけ 「希望カード」を配布へ

10月1日から始まる健康保険の更新に合わせて、ジェネリック医薬品の普及にむけた「希望カード」を配



ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品とは、低価格なうえ、安全性や効き目は新薬と同等と認められている後発医薬品のことです。ジェネリック医薬品の使用は、薬代が節約できるだけでなく、年々増える国民医療費の節減にもつながります。

布することになっている。これは、各種医療特別会計が厳しさを増している中で少しでも医療費を抑制しようとする取り組みで成果が期待されることである。(館岡 幸雄)

杉沢交流センターの愛称が公募の結果、「友愛館」と決まった。本施設は、杉沢地域の拠点

施設としての役割と同時に町全体の社会教育の場でもあり、実施事業の所管の明確化、手続きの簡素化を求めた。

杉沢交流センターの愛称が
「友愛館」に

平成21年度 全決算を全会一致「認定」

決算特別委員会報告



委員長 工藤 卓美

町職員による不祥事で、町当局や議会に対する不信や不安が増す中、どのような対応をするのか注視されている中で、決算委員会となった。信頼回復と再発防止のため真剣かつ正確な審査に努めた。

- 1、将来展望にたった現状審査。
- 2、各課毎の重点目標の達成度。
- 3、町民の意見、要望がどのように反映されたか。
- 4、公共の利益のため適正、かつ効果的な執行であったか。

以上の四項目を重要審査課題として審査にあたった。

決算特別委員会

- 委員長 工藤 卓美
副委員長 佐藤 重信
委員 伊藤 正春
委員 佐々木鉄美
委員 小林 正志
委員 舘岡 幸雄
委員 佐藤 成孝
参与 荒川 議長



9月10日から15日まで4日間にわたって厳正な審査が行われた決算特別委員会

消防本部

救急救命士の養成について湖東総合病院の受け入れ状況の悪化も考えられ、万全を期すよう求めた。また、消防広域化の方向や、消防庁舎改築は重要課題であり、具体化するための計画を求めた。

税務課

「徴収率の向上」、「口座振替納付の推進」については、今後、県の滞納整理機構との連携を図り、その対策を強化するよう指摘した。工事入札業者、物品納入業者、町関係団体役員などに滞納の事実が確認された。今後チェック機能を強化するよう厳しく指摘した。

まちづくり課

「ときめき農園」は何を指すのか、その目的、将来展望、方向性をしっかり打ち出すべきで課の業務分担や統廃合と共に検討すべきである。定住促進事業や企画立案など、まちづくり課の役割を見直す時期にきている。

総務課

町職員、特に役場庁舎内の町民への対応が、きちんとされていない。もともと緊張感をもって仕事に集中するよう指摘した。

産業課

中心市街地活性化事業で、赤レンガ跡地利用の進展状況に疑念が持たれている。交渉について町側として、しかるべき権限のある人が交渉に臨むべきである。産業課の担当範囲が広すぎるので事務分掌を含め検討するよう指摘した。

建設課

町営住宅の滞納者対策や払い下げの環境を整えるべきである。今後、定住促進事業を推進し、将来構想を描きながら若者達が住みたくなるような政策を導入すべきと指摘した。

国民健康保険

医療給付費が本会計の大部分を含めている。年々厳しさを増す中で医療費抑制のため「ジェネリック医薬品」への取り組みが開始され、国保加入世帯へ保険証の更新時に希望カードが配布される。委員会は、本事業への取り組みを高く評価するとした。

水道事業会計

有収率が86・2%となっている。給水原価が供給単価を上回り逆ザヤとなっている。人口減や節水型電気製品の普及で料金収入が落ち込むことが予想されたが、現行料金は当面、維持できることを確認した。



交渉の進展に期待がかかる家屋

議会 全員協議会

9月7日

計画案に 不満続出

湖東総合病院の在り方を示す「湖東地区医療再編計画」案が議会に示された。県・厚生連・地元4町村による3者協議を経て議会に報告があったもので、その後、3者による協議を開催して計画を正式に決定するもの。

厚生連が平成20年5月の臨時総会で、財政事情悪化を理由として白紙撤回していた移転改築事業が盛り込まれた。開院予定は平成25年。

改築事業費（医療機器購入費含む）は約24億7千万円。負担額は厚生連が10億9千万円。県が10億7千万円。地元4町村が3億1千万円。

運営費として県は4億3千万円を無利子長期貸付（総務省の不採算地区公的病院運営費助成特別交付金活用）で支援する。地元町村による特別交付税を活用した運営費助成もある。しかし厚生連の試算によると、それでもなお平成30年までの間、年間約8千4百万円の運営赤字が発生する見込み。そのため県が5千6百万円、地元町村が2千8百万円を支援する。

● 病院の特性
高齢患者を中心とした内科系医療需要に対応する。
リハビリテーション医療機能を担う。

手術機能は秋田組合総合病院に集約し、機能分担と連携を図っていく。

● 病床規模は1000床程度。
● 入院診療科は総合内科、整形外科、リハビリテーション科の3科目。外来診療科目は3科目に加えて小児科、外科、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻

咽喉科の10科目。
● 必要医師数は11人程度で入院機能を持つ診療科は常勤医を確保する。

将来の 目指すべき方向

当面1000床規模での改築を行い、医師確保に努めその状況に応じて次の実現を図る。

- 1、救急医療の全面実施
- 2、診療科目の拡大
- 3、特例病床の規定を活用した増床



計画案は示されたが…。

各議員からは「改築は前進したと評価できるが、救急再開も増床も医師確保が出来ない限り実現できない。見通しがないままに改築費、運営費負担が示されるのは納得できない。」「厚生連のやる気、熱意が伝わってこない。病院をスリム化して厚生連の負担を少なくするものではないか。」「診療所並みに規模を縮小して、はたして意欲のある医師が来てくれるか。」「1000床では老健施設と変わらない。救急受け入れと手術できる病院でない。」「県民医療に責任を負うのは県だ。県立病院



活発な意見が出された全員協議会

として建てるのであれば良い方向だ。」「赤字補填する必要があるのか。」「厚生連に頼らない別の方向を考慮すべきでないか。」「40数億円の改築案の時は医師もおり救急医療も確保されていた。町負担も合意していたが状況がまったく変わり、縮小して救急再開の目途も立たない中で金だけ出すことに納得できるか。」「など、計画案に対して不満の声が続出し、賛意を表わす発言はなかった。3者協議の中で議会の意見反映を求めた。

（石川 交三）

第4回 臨時会

7月22日



五城目小学校耐震補強工事の 請負契約締結案を可決

契約の方法は指名競争入札。契約金額は1億1千667万750円。
契約の相手方は(株)沢木組・代表取締役 沢木則明。
21年度に実施した耐震診断に基づき耐震指標（I S値）0・3未満を示した管理・教室棟、特別教室棟、屋内運動場の工事を行うもの。校舎部分は鋼板を鉄筋で巻き、コンクリートで巻きたてる「鋼板内蔵鉄筋コンクリートブレース工法」で補強する。議案を審議した教育民生常任委員会では、活発な議論が交わされた。

委員 業者選定の判断基準は、教育長 県内中央管内の建築工事単格付けA級業者で実績のある業者を選定した。町内業者ではJ Vは組めず、工事の難易度からも対応できない。地元業者を協力業者として使ってもらえるようお願いしている。

委員 学校関係工事で町外の同一業者が2回受注している。副町長 地元業者優先が基本だが難易度の問題がある。2回受注についてはすでに校舎建設工事が終わっていることと、指名審査会の方針として、実績があり県の総合評点900以上の管内21業者の中から13



耐震補強工事が始まった五城目小学校

業者を選んだ。また、国の補助事業であり資格のない業者には発注できない。

委員 五小の改築方針は。副町長 今回は耐震工事のみ。補強部分以外は新しくなるわけではないので、経年劣化を見ながら改築に向け検討しなければならぬ。統合も視野に入れ、児童数の推移を見ながら対応したい。

委員 I S値の内容説明を。学校教育課長 0・3未満が地震に対して倒壊または倒壊する危険性が高い。0・3以上0・6未満は危険性がある。0・6以上は危険性が低い。

(石川 交三)

議会 全員協議会

8月24日

協議案件

- ① 五城目町過疎地域自立促進計画(案)について

報告案件

- ① 住宅リフォーム緊急支援事業について
- ② 内川地区運動施設について
- ③ 湖東総合病院について

9月1日

協議案件

- ① 職員の不祥事に係る事業の対応について

請願・陳情

陳情

採択

◆司法修習生の給費制の存続を求める陳情書

秋田弁護士会
代表者

会長 狩野 節子

秋田市山王6-2-17

意見書送付

五城目町議会の意見書を各関係機関に提出しました。

提案理由

有為で多様な人材を法律家として社会に送り出すために、また経済的事情から法曹への道を断念する事態を招くことのないよう、司法修習生の修習費用の存続を求めるため、意見書を提出するものである。

提出先

衆議院議長 横路 孝弘
参議院議長 西岡 武夫
内閣総理大臣 菅 直人
法務大臣 柳田 稔

南秋田郡町村議会議員大会

南秋田郡町村議会 議長連絡協議会主催により、去る8月23日に大潟村のホテルサンルーラル大潟を会場に開催。自治功労者大潟村 議会議長伊藤功正氏の表彰を行い、大会 決議を荒川正己五城目町議会議長が朗読し議決する。続いて、日銀秋田支店長 甲斐文郎氏の講演で「最近の金融経済情勢と秋田県経済について」の演題で行われた。



南秋議会議員大会

大会決議

- 現在の施設機能を維持した湖東総合病院の早期移転改築と医師確保を期する。
- 八郎湖水質浄化の抜本的な対策の早期推進を期する。
- 松くい虫被害対策及びヤマビル被害対策の一層の推進を期する。
- 秋田中央地区広域農道の県道昇格を期する。

秋田県町村議会議員研修会

秋田県町村議会議長会主催により8月3日、秋田県市町村会館に於いて開催された。退職役員に対する感謝状贈呈。慶應義塾大学総合政策学部 教授草野厚氏による「国内の政治情勢とこれからの政局展望」と民俗研究家の結城登美雄氏の「希望の地としての農村集落」と題して講演が行われた。

秋田県町村議会 広報研修会

講師に(株)ニューズ・ツー・ユー社長神原弥奈子氏に「ネットPR発想で考える自治体ホームページの活用方法」の演題で行われた。

議員視察研修

7月13日、林業活性化議員連盟・議会活性化調査会と合同で間伐材・廃材などの活用、廃校舎の利活用について視察研修した。

研修先

- 大館市北秋容器・ペレット燃料について
木材・廃材などを利活用し、暖房用の燃料としてペレット状にして生産販売している。
- 鹿角市かづのふるさと学舎
廃校となった校舎を活用し、レストランなど森林セ



かづのふるさと学舎を視察

ラピー基地として利用している。森林セラピーとは「森林浴」の効果科学的に解明し、こころと身体の健康に活かそうという試みである。平成20年4月に「森林セラピー基地」として認定される。

3. 白神フーズ(株)

白神フーズでは、廃校となった小学校を活用し、生ハムの生産を始める。地元三元豚のモモ肉を使用し初年度は予定どおり3千本の仕込みを行い、3年後には1万本まで生産する計画である。(佐藤 重信)



あれなんとなつたべが!

今回は平成21年9月定例会での一般質問への対応がその後どうなったのかを報告します。

問

豪雨被害が同一地域で発生している。災害復旧工事は、川幅拡張、堤防の嵩上げなど抜本的対策をすべきだ。

答

寺庭、平ノ下地区の堤防嵩上げ、川幅の確保を県工事で寺庭地区から随時実施予定。今後は久保地区も予定している。

現在

寺庭地区は、平成21年度に測量、設計が終了し平成22年度に拡幅部分の用地買収を実施。平ノ下地区は、用地測量が完了次第用地買収に入る。久保地区は、寺庭、平ノ下地区終了後の予定であり、機会あることに県へ要望していく。



整備・拡幅された馬場目川（平ノ下地区）

問

全国一斉学力テストは、子どもたちと教育に悪影響をもたらす懸念がある。

答

競争をおおるような結果公表はしない。

現在

平成22年度の全国学力テストは、悉皆調査から抽出方式に変わり、当町

は抽出されなかった。全国的な学力の状況を把握し今後の授業改善に活かすものとして、全ての学校で希望調査を実施している。当委員会はこれまで同様、序列化につながるような公表はしない。

問

観光振興の具体策は。

答

500年の歴史と伝統を誇る朝市を拠点とし、エリアを拡大し、回遊性を高め滞在時間の延伸を図る。

現在

朝市やネコバリ岩、農家レストラン、釣りキチ三平の家などの新たな観光地が脚光を浴びるようになり、観光周遊ルートの検討や魅力ある観光地の環境づくりに努めている。

問

休日の窓口業務の開設を。

答

現在、戸籍関係は郵便による交付請求を実施。死亡届は消防署で受理し許可証を発行している。

現在

すでに実施している市町村では利用者が少なく縮小傾向にあり、当町では当面、現状の方式で対応したい。

(館岡 幸雄)



周遊コースの中心として期待される農家レストラン「いらっしゃいませ!!」

議会を傍聴しました

議会傍聴に関心を



築地町
佐藤さつ子さん

役場には、あまり縁のなかった私でありましたけど、つい先日いろいろな手続きの為、何回か窓口を利用する機会がありました。ついにと言うか友人3人で9月議会を傍聴するチャンスに恵まれました。

一般質問では、職員の不祥事、湖東病院、町の閉鎖されている建物をどうするかなど、町長と議員の論議には迫力があり、緊張感があり、異様なムードの中でのやりとりには圧倒されてしまいました。

私たち町民が安心、安全でより住み易く暮らせるよう、議員の皆様、職員の皆様が一丸となっておられる姿には、敬意を表したいと思えます。

特に、我が五城目町にも、若者定住を願う雇用対策を真剣に考えて頂きたく切に願うものがあります。

いろんな問題を一日でも早く良き方向へと、導き下さるよう…一町民としてお願い申し上げます。

あまり、議会を傍聴する事のない皆さんも、関心を持って積極的に足を運んでみてはいかがでしょうか!!

がんばってます



J Aあきた湖東 五城目支所
佐々木優咲さん

高校3年の秋頃、部活を引退し、改めてゆっくり進路を考えました。その時に一年中田んぼや畑の仕事をしている祖父の姿を見て、JAの職員として、農家の方々の力になりたいと思い、JAあきた湖東に就職を希望しました。

今は、働き始めて6ヶ月が経ち、雰囲気や接客にも慣れてきました。学生と社会人は環境や、気持ちの持ち方、考え方が全く違います。これは、社会人にならないと分からないことであり、未成年だからといって、社会人として、大人の仲間入りをしていることには変わりありません。自分が一生懸命仕事することによって、誰かが笑顔で、「ありがとう」と言ってくれます。そのたびにとてもやりがいを感じます。

これから先、湖東地区、五城目町、組合員のみなさんのお役に少しでも立てるよう、一生懸命努力していきます。そして、五城目町民として誇りを持って、地域に貢献していきたいと思えます。

編集後記

残暑もようやく薄らいで、夕ぐれ涼風はさすがに秋を思わせませんが、役場職員による不祥事が発生し、連日の新聞報道。

我が町にとって大変不名誉なことであり、町の信用に係わる大きな問題であります。特に現在事業推進中の地域雇用創造事業に与える影響が懸念されます。

この事からも、行政として一日も早く、信用回復と再発防止に取り組み、総力をあげて、不祥事の解決を図ることを心から願うのであります。

全町民の願いでもある湖東総合病院改築問題について、佐竹知事は9月県議会で「県厚生連に47億円支援」(仙北28億)(湖東15億)と発表した。

町民の一人として、前途に明るい一条の光が見えた感が致します。一日も早く現実のものとなるよう願わずにはられません。

諸々の問題が山積している。今、編集委員として、世の中の動向を正しい目で見て、考え、行動し、町の発展と、町民の幸せのためにお役に立てるように、正しい情報を伝えてまいります。

伊藤 英紀 記